

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	そらの木学園 谷六教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 17日		令和7年 3月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 17日		令和7年 3月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の配置人数	常にスタッフが2人以下にならないよう、職員が休みの場合でも、他の曜日の職員に来てもらうなど	
2	事業所の活動プログラム	ものづくりやパソコン、コミュニケーションなど多様な活動があるだけでなく、一人一人に向き合って考えて検討している	今の活動の流れや活動方法など、さらに良い形を模索していく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場	保護者の方が子育てや現在の状況に対しての不安を共感したり相談し合える場を提供できていないこと	保護者カフェを3か月に一回検討しています。
2	他施設との関わりがない	ここだけでなく、他を知ることで、視野が広がる	他のフリースクールとの連携を無理のない範囲で考えています。
3	ペアレントトレーニングの開催	子育てのアイデアが少ないこと	現在優先順位としては保護者同士の関わりや悩みを相談する機会を第一にしたいので、その中でニーズがあれば、開催したいと思います。